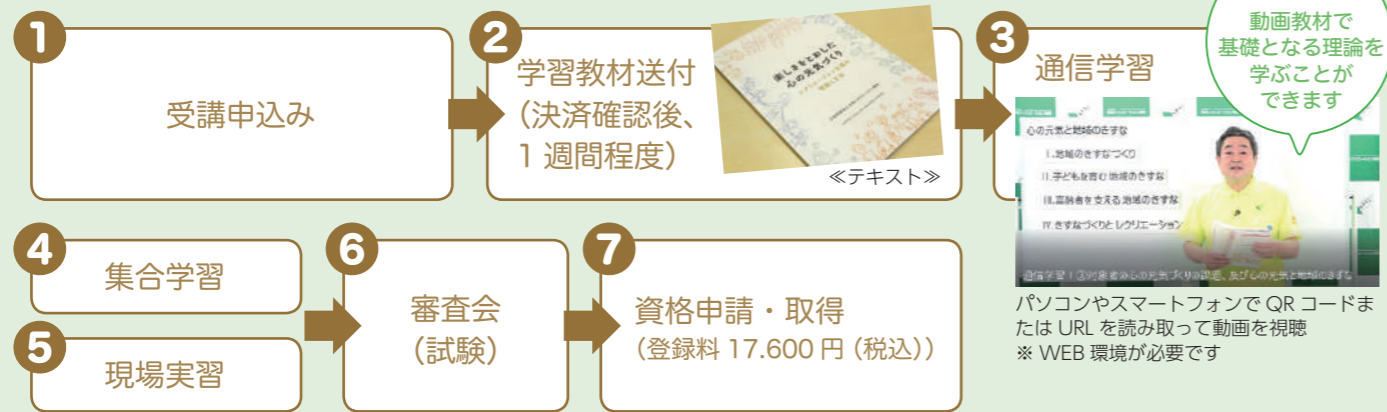


■受講申込みから資格取得まで■



■申込み方法■

A. B. C. いずれかの方法でお申込みください。
申込み締め切り：集合学習開催日の2週間前

A. ウェブサイト申込み

- 1 会員登録をする**
QRコードを読み込み、「レクリエーションカタログ」にアクセス
上部「会員登録」から登録をするを選択
- 2 養成講座申込手続きをする**
再度QRコードを読み込み、「レクリエーションカタログ」にアクセス
→養成講座 で希望の会場を選択
→数量 1 を選択して「SHOPPING CART」をクリック
「購入手続きへ」ページに移動してお支払い方法を選択
- 3 受講料の支払い**
支払い確認後、メールでご連絡します



C. メールまたはFAXで申込み

- ①～⑥の内容をメール、または、FAXでお送りください。
- ①名前 ②住所 ③年齢 ④携帯番号 ⑤メールアドレス ⑥集合学習受講希望会場
E-MAIL jinzai@recreation.or.jp
FAX 03-3834-1095

B. 申込みフォームで申込み

QRコードを読み込み、申込フォームに従って情報をご入力ください。
申し込み確認後、メールでご連絡します。

問い合わせ

公益財団法人 日本レクリエーション協会
〒110-0016 東京都台東区台東 1-1-14 ANTEX24ビル7階
事業部 インストラクター養成講座係
TEL 03-3834-1093 FAX 03-3834-1095 E-MAIL jinzai@recreation.or.jp

楽しさを健康づくりや仲間づくりに活かす!

レクリエーション・インストラクター養成講座 和歌山会場受講者募集

2022年度 公益財団法人 日本レクリエーション協会 公認資格

ふたりで一緒に受講割あり!



これまでに45万人が取得!

レクリエーション活動って、ゲームや歌あそびを知っていれば、上手くできると思っていませんか? でも、実は進め方やコミュニケーションの取り方にコツがあるのです。そのコツがわかると、レクリエーション活動を、健康づくりや集団づくりに活かせるようになります。この養成講座では、いろいろな活動を体験するとともに、効果的な集団づくりの方法、仲間との信頼関係を深めるコミュニケーションのとり方、対象者に合わせてレクリエーション活動をアレンジする方法なども学ぶことができます。これまでに45万人が取得したレクリエーション・インストラクター資格。保育や教育、介護など、人を育み、支える仕事・活動に関わる皆さんに、ぜひ受講していただきたい講座です。

講座

① 通信学習 (自宅で)



② 集合学習



③ 現場実習 (レクリエーション事業で)



プロモーション動画

■受講開始時期

○通信学習
随時受講開始

■会場名

南コミュニティセンター (和歌山市紀三井寺 856)

■集合学習予定

第1回 8/28 (日) 第2回 9/25 (日)
第3回 10/9 (日) 第4回 10/23 (日)
第5回 11/13 (日) ※最少催行人数 10名

■受講料

1人 22,000円 (税込み)

★お得な「ふたりで一緒に受講割」 各会場先着10組!
職場や地域の仲間と2人で受講する場合、1人分の受講料が割引かれます。2人で参加すればお得!!
※各会場10組に達した時点で「ふたりで一緒に受講割」は締め切ります。
※申込みはメール「C.メール・FAX」でのお申込みに限ります。必ず2人でお申込みください
※お申し込みいただいた方から順次、通信学習を開始していただきます。(テキスト、動画、課題用紙、演習シート)

■理論と実技、演習でレクリエーション支援のスキルが身につく！■

○通信学習 (13 コマ 19.5 時間)

通信学習Ⅰ (理論科目) と通信学習Ⅱ (実技科目) があります。レクリエーション支援の根拠となる考え方などの理論や、集合学習で体験する実技の事前課題となる学習を動画と課題で学びます。

【履修内容】

- *理論科目
レクリエーション概論/楽しさをとおした心の元気づくりの理論 /レクリエーション支援の理論
- *実技科目
レクリエーション支援の方法/レクリエーション活動の習得
- *演習科目
レクリエーション支援演習

教材は3点セット

- ・テキスト
- ・動画教材
- 【通信学習Ⅰ 6本 (各10分程度) /通信学習Ⅱ 7本 (各90分程度)】

動画教材のダイジェストはこちら



○集合学習 (5 回)

南コミュニティセンターにて実施されます。以下のスケジュールをご確認ください。

【履修科目】

- *実技科目
レクリエーション支援の方法/レクリエーション活動の習得
- *演習科目
レクリエーション支援演習

○実習

都道府県レク協会が実施する事業に参加します。集合学習時にご確認ください。

【履修科目】

- *現場実習
事業参加1回 (事業に参加する) /スタッフ参加2回 (スタッフとして参加する)

アイスブレイキングやホスピタリティなどのコミュニケーションを深めるための方法やゲームなどのレク活動について、体験をとおして学びます。また、対象者を想定したレク活動の実践を実施して試します。

■日程・学習内容■

	日にち	時間	学習内容
第1回	8月28日 (日)	9時30分～16時15分	アイスブレイキング ホスピタリティ レクリエーション活動の習得
第2回	9月25日 (日)	9時30分～16時15分	レク活動の展開方法 レクリエーション活動の習得
第3回	10月9日 (日)	9時30分～16時15分	モデル・プログラムの習得 レクリエーション活動の習得
第4回	10月23日 (日)	9時30分～16時15分	プログラムの立案 支援演習
第5回	11月13日 (日)	9時30分～16時15分	支援演習

*集合学習終了後、審査課題を郵送します (設問とレポートで60点以上合格)

集合学習会場アクセス

南コミュニティセンター (和歌山市紀三井寺 856 番地) 活動室大
JR 紀三井寺下車 徒歩 15 分

私たちが資格を取得しました!



「おかあさんといっしょ」
第11代 体操のお兄さん
小林よしひささん (よしお兄さん)

人が集まった時、緊張感をほぐして、徐々に距離を縮めて、コミュニケーションを促進させていく。そしていつの間にか一体感のあるグループができあがる。そんな方法がレク指導の中にはあったんです。
人前での指導が苦手な人も、レクの進め方に沿っていけば、楽しくなってくるはずですよ!

同じレク活動でも、進め方や声のかけ方を変えることで、リハビリ的な要素を強くしたり、ふれあいやコミュニケーションを促進するなど、いろいろな目的に合わせてレク活動ができることがわかりました。
きっと、みなさんも自分の思いをのせたレク活動を創れるようになりますよ!



元ショートトラック
スピードスケート
日本代表
勅使川原郁恵さん



公認指導者への充実した情報提供!

レクリエーション・インストラクター資格を取得された皆さんには、公認指導者の資格証をお送りします。そして、レク活動や仲間の活動の様子、用具などを紹介する情報誌「レクルー」やメールマガジンを定期的にお送りします。また公認指導者は、どんなレク活動をしようか悩んだときに便利なスマホサイト「レクぼ」で、120本の動画、600本のレク活動、1600本のレクルーバックナンバー・読み物にアクセスができます。現在、公認指導者に限定したコンテンツを増やしています。

レク・インストラクター資格取得者の声

レクリエーションの奥深さを理解することができた。

人々に寄り添って行うノウハウを身につけることができたので、資格を活かしてさまざまな分野で活動をし、支援の方法も広めていきたい。

子どもにかかわる仕事をしているが、子どもが遊びをとおして社会性を身につけていくための支援の方法をあらためて実感し、技術を体系的に学ぶことができた。

職場以外の地域でも資格を活かして活動することで、自分自身の生きがいにもなっている。

高齢者にとってもレクリエーションは不可欠であることは感じていたが、レクリエーション活動の意義やかかわり方を学ぶことができて、介護の場面でも心持が変わった。

成功体験を積み重ねることで自己効力感が高まることを念頭においた支援技術は、さまざまな場面で役に立つと実感している。